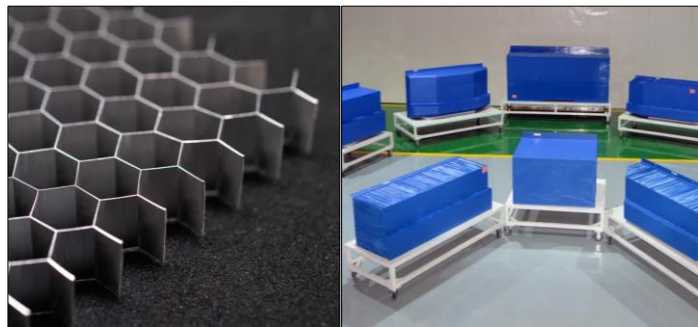


自治体主催のイベント参加を契機とした国際・地域ネットワークの拡大



会社名	Argosy Japan Aerospace Materials株式会社
親会社	Argosy International Inc. (アメリカ)
進出時期・地域	2022年 愛知県名古屋市
進出形態	販売拠点
他の国内拠点	なし
主な事業内容 自社の強み	航空機や自動車産業で使われるフィルム等複合材、副資材や、アルミニウムを主体としたハニカム構造パネルの製造・販売。高性能素材の製造が可能であり、航空機機体メーカーとの関係性も強い。



進出の背景・目的

2022

- 航空機産業が集積する日本はマーケットとして魅力的であったことから、2021年頃より日本進出を検討。
- ジェトロと相談しながら2022年1月より設立準備を開始。関東・関西へアクセスしやすいこと、自動車や航空機産業が集積していること、名古屋港による輸送の利便性が良いことなどからグレーター・ナゴヤ地域を進出先に選定。
- 将来的には大学との共同研究も希望しており、名古屋大学や名古屋工業大学と距離が近いことも魅力の一つであった。
- 設立準備は比較的スムーズに進み、2022年6月に法人設立。

進出後の成果

- 愛知県主催のイベントを通じて、同社が販売代理権を有するイスラエルのソフトウェアに興味を示す愛知県内のプラスチック射出成型企業と出会った。これをきっかけに国内初となる当該ソフトウェアの同企業への導入が決定し、進出時には想定していなかった企業とのつながりが生まれた。
- アルミハニカムパネル事業に参入を希望する新潟県の企業との連携も開始し、地域を越えた日本国内での広域ネットワークの獲得につながっている。

地域への貢献

2025

- 日本の航空機産業に高度な生産資材を供給。
- セミナーやイベントには積極的に参加し、地域企業との協業・連携を通じて幅広いネットワークの構築を目指している。

今後の展望

将来

- 現在の主力製品は航空機関係のフィルム材であるが、今後はハニカムコアの割合増加が目標。このハニカムコアについては、将来的には大学との共同研究も検討していく。
- 売上構成について航空関係のフィルム材とハニカムコア、クラッシュテストバリアが同じ割合となることを目指していく。